

静岡市建設業担い手確保・育成基本方針
～安心・安全なまちづくりのために～



平成 29 年 4 月 策定

建設業界が直面している人手不足の問題については、安心して暮らせるまちづくりの為に、行政、建設業界、そして学校が連携した担い手確保・育成に取り組み、建設業を盛り立て、実現しなくてはならない重要な課題であることから、静岡市は、基本方針を立ち上げ、担い手確保・育成事業に取り組んでいきます。

1 目標

- ① 知り合いに就職を勧めることができる魅力のある建設業になる
- ② 3K イメージを払拭させ建設業のイメージを向上させる
- ③ はたらきやすい建設業になる

2 基本施策

- ① 建設業を身近に感じさせる
建設現場の「見える化」、建設機械に触合う機会の創設、物づくり体験などを通じて、建設業を見て、触って、感じてもらう
- ② 建設業の役割・重要性を伝える
建設工事の主旨や役割を伝え、建設業が都市の安全性や利便性向上のために活躍していることをアピールする
- ③ 建設業の技術の継承と新技術の導入
建設業に興味のある子ども達に本物の技術に触合う機会を作ることで技術力を伝承し、女性でも容易に建設現場で働くことを手助けする新技術などを積極的に採用する
- ④ 建設業を働きやすい仕事に変える
女性が働きやすい職場環境づくり、残業の削減や週休 2 日を誘導するなど、誰もが働きやすい環境整備をすすめる
- ⑤ 動機、意識付け・魅力の発信
市内の技術系高校生や建設関係学部所属する静岡市出身大学生などに静岡市内の企業を紹介する機会を創出し、女子が就労しやすい取り組みの実施事例や活躍の様子を情報発信する
- ⑥ 社会保障の充実・適正賃金
他の産業と比較しても見劣りしない社会保障制度の充実と賃金の確保を様々な観点から取り組んでいく

<資料> 静岡市建設業担い手確保・育成基本方針 ダウンロード (H29.4～)